

- 令和7年9月、木曾地域公共交通利便増進実施計画(以下、「本計画」)が国土交通大臣より認定。
- 本計画記載の「運行環境の改善事業」として掲げる「バスに関するデザインの共通化」に基づき統一デザインのバス停の整備を計画するものです。

本計画抜粋「バスに関するデザインの共通化」について

事業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 再編事業にあたり、広域幹線の車両及びバス停をすべて統一のデザインとすることで、わかりやすさを向上させる。 作成したデザインについては、車両等だけでなく、広報全般に活用していく。
実施主体	法定協、各町村
実施期間	令和7年10月～令和12年3月
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ロゴデザイン募集、選考 制作物の仕様検討 ラッピング・バス停パネル等の制作、設置

郡内町村設置のバス停（「きそバス」運行以前）



町村ごとにデザインが異なるため、現在はロゴマークステッカーによるで応急対応(下写真)

統一デザインのバス停イメージ

統一デザインのバス停整備のメリット

- 地域住民や観光客など誰でも、簡単に「きそバス」を利用できる。
- 町村をまたいで、統一したバス停を設置することで、「きそバス」のバス停であることを認識できる。

統一デザインのバス停に必要な表示内容

- 「きそバス」バス停であること
- バス停名称(英語併記)
- 路線番号
- 路線カラー

統一デザインのバス停看板整備方針

- 整備期間
令和12年3月までの木曾地域利便増進実施計画期間中に整備。
- 整備方法
上記デザインを基本とし、各町村での整備を進めていく。

丸看板イメージ



「きそバス」ロゴマーク
幹線重複ない場所はその路線色

バス停名称、英語表記

幹線バス停ナンバー
定時定路線町村運営路線

既に付番済みバス停番号はそのまま表示可

四角看板イメージ



バス停ナンバリング方法

表記方法：**幹線記号+バス停番号(下り線の順)**
 北部幹線藪原系統⇒Y 北部幹線木曾駒系統⇒K
 開田幹線⇒B 西部幹線⇒C 南部幹線⇒D
 ※ 町村運営路線について、既に付番されているバス停番号(木曾町生活交通システム等)は引き続き同じ番号を使用できます。

- Y01** 北部幹線藪原系統
- K01** 北部幹線木曾駒系統
- B01** 開田幹線
- C01** 西部幹線
- D01** 南部幹線